

平成27年12月17日

宗像市議会
議長 吉田 益美 様

予算第2特別委員会
委員長 北崎 正則

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を宗像市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

第111号議案 平成27年度宗像市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

事業勘定は、歳入歳出それぞれ91万円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ118億3,318万円とする。直営診療施設勘定は、歳入歳出それぞれ73万9千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ8,690万2千円とする。また、事業勘定の債務負担行為の追加を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 事業勘定は、歳出で職員の人事異動等に伴い、職員人件費を増額する。保険給付費を決算見込額に基づき減額する。今年度の納付額確定に伴い、後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等を増額、介護納付金を減額する。特定健康診査及び糖尿病性腎症重症化予防事業の関係経費を増額する。歳入で療養給付費等交付金、前期高齢者交付金を減額、国庫支出金、県支出金、一般会計繰入金を増額する。
- 2 保険給付費のうち、出産育児一時金については、当初86件の支出を見込んでいたが、今年度の実績に基づき、28件増の114件程度にな

ると見込まれるため、増額する。

- 3 保険給付費の療養諸費の減額は、退職被保険者等の医療費減少が大きな要因である。
- 4 糖尿病性腎症重症化予防事業は3人程度の利用を見込んでいたが、6人の申し込みがあった。早期に取り組みを開始する必要があるため、事業費を増額する。
- 5 特定健診の受診勧奨については、今年度新たに、健診の受診状況に応じた文面による通知の送付などの改善を行った。
- 6 平成28年度の委託契約を行うために特定健診委託費、専門の指導者による指導期間が連続して6ヶ月必要であるため糖尿病性腎症重症化予防事業委託費について、債務負担行為を設定し契約を行う。
- 7 直営診療施設勘定は、歳出で職員の異動等に伴い、職員人件費を減額し、歳入で一般会計繰入金を減額する。

【意見】

(賛成意見)

- ・社会常任委員会で、他市の健康づくりの取り組みなどについて行政視察を行った。行政視察報告書等を参考にし、今後の施策に役立てて欲しい。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第112号議案 平成27年度宗像市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ73万2千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ15億1,049万7千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

職員の異動等に伴い、職員人件費を増額するとともに、一般会計か

らの事務費繰入金を増額する。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第 113 号議案 平成 27 年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について

保険事業勘定の歳入歳出それぞれ 6 億 6 千 6 百 6 千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 7 億 3 千 4 百 4 万 8 千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 職員の人事異動等に伴い、職員人件費を増額する。
- 2 平成 28 年 3 月から実施する、予防給付から介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）への移行に伴う予算項目の組み替えを行う。
- 3 一次予防事業の利用増に伴い、委託料を増額する。

【意見】

（賛成意見）

- ・市民が最も不安を感じるのは、介護保険制度が改正されることによって介護サービスがどう変わるのかということである。家族も含め、介護サービスの対象者が安心できるような事業となるよう、全力を挙げて取り組んで欲しい。
- ・今後、事業を進めるに当たっては、学校教育の中でも認知症についての理解を深めることができるように取り組んで欲しい。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第 114 号議案 平成 27 年度宗像市・福津市介護認定審査会特別会計補正予算（第 2 号）について

歳入歳出それぞれ 4 億 1 千 1 百 1 千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 5 億 2 千 0 百 3 万円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

職員の人事異動等に伴い、職員人件費を増額する。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第 115 号議案 平成 27 年度宗像市渡船事業特別会計補正予算（第 2 号）について

歳入歳出それぞれ 5 億 9 千 3 百 3 千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 4 億 6 千 7 百 0 万 8 千円とする。また、債務負担行為の追加を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 職員人件費のうち船員分は、各種イベント時の貸切便や夏休み期間等の多客期、世界文化遺産国内推薦候補決定後の来訪者の増加による臨時便の運航に伴い増額する。渡船事務職員分は、見込みよりも時間外勤務が少なかったこと等に伴い減額する。
- 2 債務負担行為については、今年度中に契約の相手先を決定する必要があるため、以下 4 件を追加する。
 - ・船舶保険料
 - ・渡船ターミナルエレベーター保守点検業務委託費
 - ・大島港ターミナル電気保安業務委託費
 - ・大島港ターミナル消防設備保守業務委託費

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第 116 号議案 平成 27 年度宗像市漁業集落排水処理施設事業特別会計補正予算（第 2 号）について

歳入歳出それぞれ 3 億 8 千 4 千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 1 億 5, 241 万 9 千円とする。また、債務負担行為の追加を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 職員の人事異動等に伴い、職員人件費を増額する。
- 2 債務負担行為については、今年度中に契約の相手先を決定する必要があるため、以下 2 件を追加する。
 - ・漁業集落排水処理施設水質検査費
 - ・漁業集落排水処理施設電気保安業務委託費

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第 117 号議案 平成 27 年度宗像市下水道事業会計補正予算（第 3 号）について

収益的収入及び支出において、支出を 2, 512 万 4 千円減額し、支出総額を 2 億 7, 613 万 4 千円とする。また、資本的収入及び支出において、収入を 3, 648 万円減額し、4 億 7, 190 万 8 千円、支出を 3, 322 万 3 千円減額し、1 億 6, 129 万 3 千円とする。あわせて、企業債の限度額を 2 億 5, 320 万円とする。議会の議決を経なければ流用することができない経費において、職員給与費を 2 億 3 千 2 万 5 千円増額する。

また、債務負担行為の追加を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 職員の人事異動等に伴い、収益的支出及び資本的支出の職員人件費を増額する。
- 2 宗像地区事務組合の水道事業の国庫補助金が、当初の見込みより減額になったこと等により、収益的支出で工事請負費、資本的収入で企業債及び国庫補助金、資本的支出で委託料及び工事請負費を減額する。これは水道事業の国庫補助金の減額により、水道工事に合わせて施工する予定であった下水の公共樹の取替工事を行わないこと等によるものである。なお、公共樹の取替は緊急を要する工事ではないため、延期による市民等への大きな影響はない。
- 3 債務負担行為については、今年度中に契約の相手先を決定する必要があるため、以下 5 件を追加する。
 - ・宗像終末処理場水質検査費
 - ・薬品購入費
 - ・高分子凝集剤購入費
 - ・ポンプ場電気保安業務委託費
 - ・中継ポンプ場薬品購入費

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。